【1】ハッチング対象要素をグループ化します。 まずグループ化に先立って、対象をトラップコマンドにて、赤くます。 中抜きがある場合も同じく、トラップしておいて下さい。



※サンプル図面「Ver8新機能.DG8」を開いてみて下さい。

【2】次に、トラップした要素をグループ化します。 移動タブのグループ追加コマンドを用いグループ化します。 グループ化とは複数の要素をひとかたまりに関連づけしておくことです。



グループ化された要素群は緑色の太線で強調表示されます。(一時的に)

【3】 ハッチングコマンドを用いハッチングします。

・「グループ化済みのハッチング要素を選択して下さい」のメッセージに対し、要素を洗濯します。

- ・「ハッチング角度を入力して下さい」に対し、角度を入力します。
- ・「ハッチングピッチを入力して下さい」に対し、ピッチを入力します。

以上の操作にて、ハッチングが作成されます。



